

2012 年 4 月 3 日
株式会社みずほコーポレート銀行

本邦初の人民元建てシンジケートローンの組成について

みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)は、このほど、中国銀行(本店:中国・北京)東京支店と共同で自動車・建機向け部品メーカーのトピー工業株式会社(代表取締役社長:藤井康雄)向けに人民元建てシンジケートローン(契約金額:1.2 億元)を組成しました。本件は当行がリードアレンジャー、中国銀行東京支店がジョイントアレンジャーに就任しており、日本における人民元建てシンジケートローンの組成は本件が初めてとなります(*)。

(*)トムソン・ロイターLPC 調べ

従来、日中の親子会社間の貸出・出資などの資本取引を人民元建てで行なう場合には、中国人民銀行の個別認可を取得する必要がありました。しかしながら 2011 年 10 月にこの規制が大幅に緩和され、日本の親会社が人民元建てローンで資金調達を行ない、人民元建ての資本取引を行うことがより簡便になりました。

当行では、2011 年 12 月に日本における人民元建てローンの取扱を開始していますが、今般、人民元建てシンジケートローンの取扱を開始することで、新たな資金調達手法を提供することとなります。

日本企業の中国での資金需要は引続き拡大しており、今後、日本企業による中国国外からの人民元建て資本取引は本格化することが見込まれます。当行はみずほコーポレート銀行(中国)有限公司と連携し、人民元建て出資・増資、親子ローン・グループ会社ローン等の実行のサポートを行ない、お取引先のさまざまな人民元調達ニーズにあわせたスキームを提供していきます。

以 上